

2035年ありたい組合（職場づくり）を 実現するために

【磁石 ヒコ 全矢崎浜松 名坂】



- 行うことでどうなるか
(もしやらなかったらどうなるか)

Re. 組合

(支部がなくならないために)

- 瀬戸際ならではの結束力を発揮

OR

- 力及ばず、長いものに巻かれてしまう

⇒執行部の力が試されている・・・

- なぜ行うか。その理由

Re. 組合

(支部がなくならないために)

- 全矢崎のなかで一番組合員が少ない
→10年後に支部は残っているのか・・・
- 支部がなくなることでの不利益
→労使での問題解決 直接言えない・・・

- どのように進めたか（進めている）？

Re. 組合

(支部がなくならないために)

- 執行部⇔役員⇔組合員 連携の輪
 - レクイベント、組合の教育、組合活動好事例
 - 1人1人の負担増を、タイムリーな連携でカバー
- 組織力の向上
 - 少人数を逆手にとった、必要な活動の集約
 - 集中→分散・短時間で頻度高めて効率化

- 何を行うか（行っているか）

Re. 組合

(支部がなくならないために)

- 組合員の問題共有
→コミュニケーションを密に
→困ったことや、あって良かったの実感を
- 少数でも活動継続できるように
→組織力を上げるためにも学びが必要
→他支部との協力関係も必要